

英語(リスニング) (100 点満点)

(解答・配点)

問 題 番 号 (配点)	設問 (配点)	解 答 番 号	正 解	自己採点欄	問 題 番 号 (配点)	設問 (配点)	解 答 番 号	正 解	自己採点欄					
第 1 問 (24)	A (12) 〔 3 点 × 4 〕	1	1	③	第 4 問	〔 1 点 × 4 〕	2	20	④					
		2	2	②			21	①						
		3	3	③			22	④						
		4	4	②			23	⑤						
	B (12) 〔 4 点 × 3 〕	1	5	④		1	24	③						
		2	6	①	小 計									
		3	7	②										
小 計								第 5 問 (20)	1 (16) 〔 4 点 × 4 〕	(a)	25	③		
第 2 問 (12) 〔 3 点 × 4 〕	1	26	①											
		27	①											
		28	②											
		29	③											
小 計	2 (4)	30	③											
		31	④											
		(b)*	32	①										
		33	④											
第 3 問 (16) 〔 4 点 × 4 〕	1	12	④	小 計										
		2	13	①	第 6 問 (16)	A (8) 〔 4 点 × 2 〕	1	34	④					
		3	14	④			2	35	①					
		小 計	2	15		④	B (8) 〔 4 点 × 2 〕	1	36	②				
16	③			2		37		①						
第 4 問 (12) 〔 4 点 × 1 〕	A (8) 〔 4 点 × 1 〕	1*	17	④	小 計									
			18	②	合 計									
			19	①										
(注)														
*は、全部正解の場合のみ点を与える。														

< CD トラック番号一覧表 >

問 題	内 容	トラックNo.	問 題	内 容	トラックNo.	問 題	内 容	トラックNo.
表題・注意事項		01	第 2 問	日本語指示文	11	第 4 問 A	日本語指示文	21
第 1 問 A	日本語指示文	02		問 1	12		問 1	22
	問 1	03		問 2	13		問 2	23
	問 2	04		問 3	14	第 4 問 B	日本語指示文	24
	問 3	05		問 4	15		問 1	25
	問 4	06		第 3 問	日本語指示文	16	第 5 問	日本語指示文
第 1 問 B	日本語指示文	07	問 1		17	問 1 (a)～(c)		27
	問 1	08	問 2		18	問 2		28
	問 2	09	問 3		19	第 6 問 A	日本語指示文	29
	問 3	10	問 4		20		問 1 ～ 2	30
							第 6 問 B	日本語指示文
								問 1 ～ 2

第1問

解答

A	問1 - ③	問2 - ②	問3 - ③	問4 - ②	(各3点)
B	問1 - ④	問2 - ①	問3 - ②		(各4点)

出題のねらい

出典

放送内容

全訳

設問解説

主な語句・表現

放送内容

全訳

設問解説

主な語句・表現

A 短い英文を聞いて、その内容を正しく理解できているかどうかを問う問題です。

Original Material

問1 1 正解③

I'm sorry, I can't talk any more. The battery is running out.

ごめんよ、これ以上話せないよ。電池が切れそうなんだ。

- ① 話し手はこれ以上話すことがない。
- ② 話し手は忙し過ぎてこれ以上話すことができない。
- ③ 話し手は自分の携帯電話の電池を充電する必要がある。
- ④ 話し手の携帯電話は修理する必要がある。

正解は③。

話し手は「電池が切れそう」と言っていることから、③が正解である。

- ◇ not ... any more 「もはや…ない」
- ◇ run out 「〈食料・蓄えなどが〉尽きる」
- ◇ too ... to - 「-するには…過ぎる；…過ぎて-することができない」
- ◇ fix 動 「…を修理する」

問2 2 正解②

I was expecting Rachel to come yesterday. Maybe she caught a cold or something.

昨日レイチェルが来ると思っていたんだけど。風邪でもひいたのかもしれない。

- ① レイチェルは風邪をひいたはずがない。
- ② レイチェルは昨日現れなかった。
- ③ レイチェルは話し手が来ると予期していなかった。
- ④ レイチェルは今日は来ないかもしれない。

正解は②。

話し手は「昨日レイチェルが来ると思っていた」と言った後で「風邪でもひいたのかもしれない」と発言していることから、前日にレイチェルが来なかったことについての理由を彼が推測しているものと考えられるので、②が正解である。

- ◇ expect O to - 「O が-すると予想〔期待〕する」
- ◇ catch a cold 「風邪をひく」
- ◇ ... or something 「…か何か」
- ◇ cannot have p.p. 「-した〔であった〕はずがない」

問3 3 正解③

放送内容

The train was delayed. Though Kenji left home earlier than usual, he arrived late for the class.

全訳

電車が遅れていた。健司はいつもより早めに家を出たが、授業に遅れて到着した。

- ① 健司はいつもより早く学校に着いた。
- ② 健司は授業にちょうど時間通りに着いた。
- ③ 健司は授業に時間通りには着かなかった。
- ④ 健司は自分がいつも乗る電車に乗り損ねた。

設問解説

正解は③。

話し手は、健司が「授業に遅れて到着した」と言っているので、③が正解である。

主な語句・表現

◇ be delayed 「遅れている」

◇ late for ... 「…に遅れて」

◇ on time 「時間通りに」

◇ miss 動「…を逃す；…に乗り損なう」

問4 4 正解②

放送内容

To please your guests, you don't have to prepare a perfect dinner, but you do need to avoid things they dislike.

全訳

来客を満足させるのに、非の打ちどころのない夕食を用意する必要はないが、彼らの嫌いなものを避ける必要はある。

- ① 話し手は来客の好みをいかにチェックするべきかについて、あなたに助言している。
- ② 話し手は来客をいかに満足させるべきかについて、ヒントを与えている。
- ③ 話し手は非の打ちどころのない夕食を出さないようにと、あなたに言っている。
- ④ 話し手はあなたの嫌いなものをいかに避けるべきだろうかと、考えている。

設問解説

正解は②。

話し手は「来客を満足させるのに、…嫌いなものを避ける必要はある」と言っているので、②が正解である。他の選択肢のような内容は発言に含まれていない。

主な語句・表現

◇ please 動「…を満足させる[喜ばせる]」

◇ do need to - 「(確かに)- する必要がある」 この do は助動詞で、ここでの need to - という肯定表現と先行する don't have to - という否定表現との対比を強調するために用いられている。

◇ preference 図「好み；優先」

◇ tip 図「助言；ヒント」 advice とは異なり、可算名詞。

出題のねらい

出典

放送内容

全訳

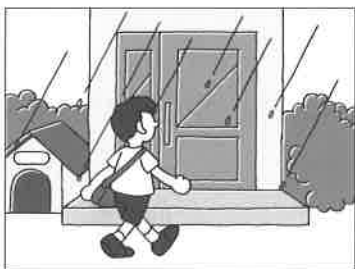
B 短い英文を聞いて、その内容を正しく理解できているかどうかを問う問題です。耳で聞いた英語の聴覚情報を、イラストによる視覚情報に対応させる能力が問われています。

Original Material

問1 正解④

It was raining when Lewis arrived home.

ルイスが家に着いたときには雨が降っていた。



設問解説

正解は④。

少年が玄関に入ろうとしていて雨が降っている、とわかる④が正解である。

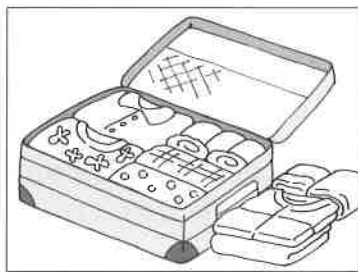
放送内容

全訳

問2 正解①

Maggy needs to buy a bigger suitcase to carry all these clothes.

これら全ての衣服を持ち運ぶには、マギーはもっと大きなスーツケースを買う必要がある。



設問解説

正解は①。

衣服の全てをスーツケースに収納し切れていない状態である、とわかる①が正解である。

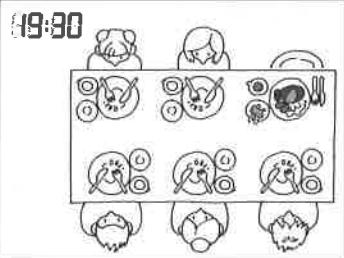
放送内容

全訳

問3 正解②

The boy should have come by seven to share dinner with his five friends.

5人の友人と夕食を共にするためには、少年は7時までに来るべきだった。



設問解説

正解は②。

放送される情報から、少年は7時を過ぎてからやって来て、その時には5人の友人たちはすでに食事は済んでいた、と判断できる。したがって時計が7時30分を示し、かつ着席している人たちの食事は終わっている様子の②が正解である。

主な語句・表現

◇ share O with ... 「…とOを共にする」

第2問

解答

問1 - ② 問2 - ① 問3 - ④ 問4 - ④

(各3点)

出題のねらい

短い対話を聞き、その内容に関する質問に答える問題です。必要な情報を聞き取る能力が問われています。

出典

Original Material

放送内容

問1 8 正解②

M: Shall we meet just outside the ticket gate?

W: It's too crowded there.

M: OK. Then under the clock tower?

W: It's cold. Let's meet at the shop inside the station.

Question:

Where does the woman propose they meet?

全訳

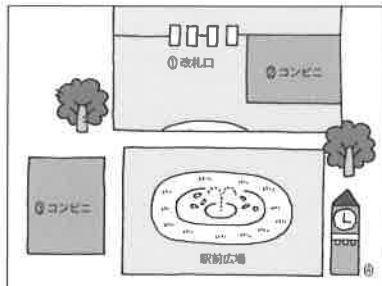
男性：改札口のすぐ外で待ち合わせしようか？

女性：あそこは混み過ぎているわ。

男性：わかった。それじゃあ、時計塔の下は？

女性：寒いわよ。駅の中の店で待ち合わせましょう。

(問い) 女性はどこで待ち合わせしようかと提案しているか。



設問解説

正解は②。

女性は、待ち合わせ場所として男性から提案のあった「改札口のすぐ外」は「混む」から、また「時計塔の下」は「寒い」からと難色を示してから、「駅の中の店で待ち合わせましょう」と言っているのです。②が正解である。

主な語句・表現

◇ ticket gate 「改札口」

◇ clock tower 「時計塔」

放送内容

問2 9 正解①

W : I didn't expect sales would rise this much last year.
 M : Me neither. They remained at the same level for years.
 W : But the figure the year before last was a little better.
 M : Probably thanks to our online campaign.

Question:

Which graph correctly shows how sales changed?

全訳

女性：去年の売り上げがこんなに増えるとは思っていなかったわ。
 男性：僕もだよ。何年間も似たり寄ったりだったからね。
 女性：でも一昨年の数字はちょっと良くなったわね。
 男性：たぶんネットで流した宣伝のおかげだね。

(問い) 売り上げの変化の様子を正しく表しているのはどのグラフか。



設問解説

正解は①。

会社の売り上げについて、2019年に予想外に伸びたこと、その前はほぼ横ばいであったこと、ただし2018年は少し改善していたこと、が会話から明らかになるので、これらの3つの情報に合った①のグラフが正解となる。

主な語句・表現

- ◇ this much 「これほどに多く」 この this は副詞で「これほど(に)」の意味。
- ◇ ... neither 「...もまたそうでない」 ◇ the year before last 「一昨年(の)」
- ◇ thanks to ... 「...のおかげで」

問3 10 正解④

放送内容

M : We need to buy a new travel bag.
 W : Do you mean a suitcase?
 M : Not exactly. I prefer something more like a backpack.
 W : But we should definitely buy one with wheels.

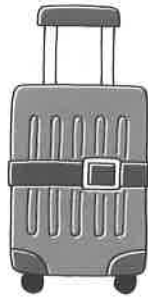
Question:

Which type of bag does the woman want to buy?

全訳

男性：新しい旅行カバンを買う必要があるね。
 女性：それってスーツケース？
 男性：いや、むしろバックパックみたいなものの方が良いな。
 女性：でも絶対にキャスター付きのものを買う方が良いわよ。

(問い) 女性が買いたいのはどのタイプのカバンか。



設問解説

正解は④。

女性は「絶対にキャスター付きのものを買う方が良い」と言っているので、④が正解である。

主な語句・表現

◇ not exactly 「必ずしもそうでない；少し違う」

◇ definitely 固 「絶対に」

放送内容

問4 11 正解④

W : Guess what I'm making for dinner today.

M : Fish or meat or only vegetables?

W : Fish plus vegetables, using a lot of oil.

M : Got it! It's my favorite Japanese dish!

Question:

Which dish will the woman probably make?

全訳

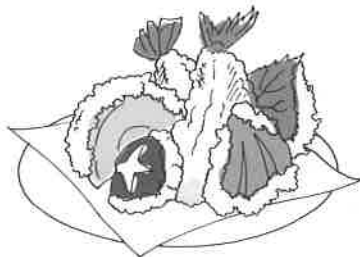
女性：今夜の夕食，何にすると思う？

男性：魚？ 肉？ それとも野菜だけ？

女性：魚と野菜で，油をたくさん使うのよ。

男性：わかった！ 僕の大好きな日本食だ！

(問い) 女性はおそらくどの料理を作るだろうか。



設問解説

正解は④。

女性が，食材については「魚と野菜」，調理法については「油をたくさん使う」と言っており，それを聞いた男性は「僕の大好きな日本食だ」と言っていることから，夕食は④の「天ぷら」であると考えられる。

主な語句・表現

◇ plus 固 「加えて…；さらにまた…」

◇ got it 「わかった；了解した」

第3問

解答

問1 - ④ 問2 - ① 問3 - ④ 問4 - ④

(各4点)

出題のねらい

短い対話を聞き、その内容に関する質問に答える問題です。場面状況を聞き取り、要点を把握する能力が問われています。

出典

Original Material

放送内容

問1 12 正解④

M: I believe Bruce will be chosen Best Player.
W: But he didn't do well in the beginning.
M: Yeah. But the Whales wouldn't have won the final without him.
W: Maybe, but I definitely think it will be Michael!
M: Do you? He played steadily throughout the year, but I was not impressed.

全訳

男性：きっとブルースが最優秀選手に選ばれるだろうね。
女性：でも彼の出来は最初の頃は良くなかったわ。
男性：うん。でも彼がいなかったらホエールズは決勝戦に勝っていなかっただろうよ。
女性：そうかもしれないけど、私は絶対にマイケルが取と思うわ！
男性：そう？ 彼は1年通して着実にプレイしたけど、あまり印象に残っていないなあ。

(問い) 女性はブルースのことをどう思っているか。

- ① 彼はホエールズの優勝に貢献した。
- ② 彼はマイケルと同じくらい活躍した。
- ③ 彼は年間を通じて着実にプレイした。
- ④ 彼のプレイは今年の初めの頃は拙^{まず}かった。

設問解説

正解は④。

女性はブルースについて「出来は最初の頃は良くなかった」と発言しているので、④が正解である。男性のブルースに関する「いなかったらホエールズは決勝戦に勝っていなかった」とのコメントに対して女性は、「そうかもしれないけど、…」と必ずしも同調はしていないため、①は正解とはならない。

主な語句・表現

- ◇ final 図「決勝戦」
- ◇ impress 動「…に感銘[良い印象]を与える」
- ◇ contribute to ... 「…に貢献する」
- ◇ performance 図「仕事ぶり；出来ばえ」
- ◇ steadily 圖「着実に；安定して」
- ◇ championship 図「優勝」

放送内容

問2 13 正解①

W: How should we go to Central Station?
M: Why don't we take the bus as usual? Do you prefer a taxi today?
W: Well, you know, there's a parade in the afternoon, so the subway might be safer.
M: Oh, I forgot. Then let's listen to the traffic information.
W: That's a good idea.

全訳

女性：中央駅までどうやって行くのが良いかしら？

男性：普段通りにバスに乗ろうよ。それとも今日はタクシーの方が良いの？

女性：ほら、午後にバレードがあるじゃない、だからことによると地下鉄の方が確かかもしれないわ。

男性：ああ、忘れてた。それなら交通情報を聞こうよ。

女性：それが良いわね。

(問い) 彼らはどうする可能性が最も高いか。

- ① 交通情報を調べる。
- ② タクシーに乗る。
- ③ 地下鉄の駅まで歩く。
- ④ 電車の駅まで歩く。

設問解説

正解は①。

バレードがあるので(普段通りバスで行くより)地下鉄で行った方が確かかも、という妻の言葉を聞いて、夫は「それなら交通情報を聞こう」と提案し、妻もそれに賛成しているので①が正解である。

主な語句・表現

◇ Why don't we - ? 「(一緒に) - しませんか」

◇ as usual 「いつものように」

◇ I forgot 「忘れていた」

放送内容

問3 14 正解④

W : Johnny, how many times have I told you not to leave wastepaper here?

M : Oh, I'm just saving that for recycling.

W : Are you? I didn't know you were so environmentally conscious.

M : Well, I decided this morning to change my lifestyle, to be more eco-friendly.

全訳

女性：ジョニー、ここに紙屑を置きっ放しにしないでって何回言ったかしらね？

男性：ああ、リサイクル用にとっておいてあるだけだよ。

女性：何ですって？ あなたがそんなに環境のことを意識しているなんて知らなかったわ。

男性：いやあ今朝決めたんだよ、生活スタイルを変えてもっと環境に優しくしようって。

(問い) ジョニーについておそらく正しいのはどれか。

- ① 彼は古紙を集めるのが好きである。
- ② 彼はしばしば生活スタイルを変える。
- ③ 彼は以前から環境について関心がある。
- ④ 彼は言い訳をしている。

設問解説

正解は④。

「紙屑を置きっ放しにしないでって何回言ったかしらね」という非難に対する「リサイクル用にとっておいてあるだけ」という息子の言葉を聞いた母親は、これを真に受けずに「そんなに環境のことを意識しているなんて知らなかった」と皮肉っぽく応じている。息子の方も、自分の苦しい紛れの言い訳が見抜かれ皮肉られていることを理解しているかのようで、「生活スタイルを変えてもっと環境に優しくしよう」と今朝決めたばかりだと、もはやもっともらしく聞こえなくても構わないから何とか言い逃れをしてこの場を収めようという口ぶりであ

る。以上より ④ が正解となる。

他の選択肢のうち ① は「(紙屑を) リサイクル用にとっておいてあるだけ」、③ は「今朝決めたんだよ、生活スタイルを変えてもっと環境に優しくしようって」という男性の発言と矛盾し、② のように判断する根拠となる情報は会話中にない。

主な語句・表現

◇ environmentally conscious 「環境についての意識が高い」

◇ eco-friendly 図 「環境に優しい」

◇ make an excuse 「言い訳をする」

放送内容

問 4 15 正解 ④

W : Should we go somewhere, or stay home? The kids want to watch some new DVDs.

M : I want to get outdoors. How about a night at Lake Sherry?

W : OK. Should we stay at a bungalow, or bring the tents?

M : The kids love sleeping in tents, but if we camp we'll also need other things.

W : Then let's go get them.

全訳

女性：どこかに出かけるのと家にいるのと、どちらが良いかしら。子どもたちは新しい DVD を見たがってるけど。

男性：僕は出かける方が良いな。シェリー湖で一泊するのはどう？

女性：良いわね。バンガローに泊まるのが良いかしら、それともテントを持って行く？

男性：子供たちはテントで眠るのが大好きだけど、もしキャンプをするなら、他にも必要なものがあるね。

女性：それなら買いに行きましょう。

(問い) 彼らはこれからどうする可能性が最も高いか。

① 天気予報を調べる。

② 湖まで車で出かける。

③ DVD を借りに行く。

④ 買い物に行く。

設問解説

正解は ④。

夫が提案したシェリー湖行きに妻も賛成をしている。夫の最後の発言に「(子供たちが好きなテントでの) キャンプをするなら、(テントの) 他にも必要なものがあるね」とあり、それを受けた妻が「それなら買いに行きましょう」と提案していることから、彼らはこれから買い物に出かけるものと思われるので、④ が正解である。

主な語句・表現

◇ get outdoors 「戸外へ出かける」

◇ go get 「買いに行く」 go to get あるいは go and get に省略の起きた会話表現。

第4問

解答

- A 問1 - ③ → ④ → ② → ① (全部正解で4点)
 問2 - 20 ④ 21 ① 22 ④ 23 ⑤ (各1点)
 B 問1 - ③ (4点)

出題のねらい

A 英文を聞いて、その内容を正しく理解できているかどうかを問う問題です。時系列で語られる内容を把握し、イラストによる視覚情報と対応させる能力が問われています。

出典

Original Material

- 問1 16 正解③ 17 正解④ 18 正解② 19 正解①

放送内容

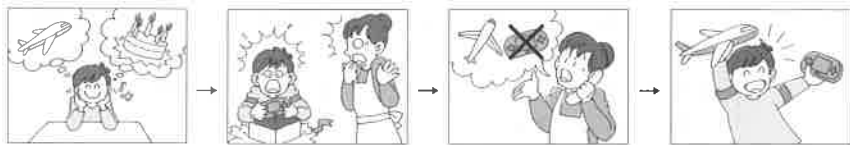
My brother Edmund was waiting for his mother to come home with a present. It was his 9th birthday, and she had promised she'd buy his favorite model airplane on her way from work. As soon as he was handed a package, he opened it. To his surprise, what he found in it was a popular game! His mother was as surprised and upset as Edmund because it was not what she had asked for. She called the shop to complain, and they immediately brought the model plane to their home. In addition, they offered to let him keep the game as a way of showing how sorry they were.

全訳

私の弟のエドモンドは母がプレゼントを買って帰宅するのを待っていました。その日は彼の9歳の誕生日で、母は仕事帰りに弟の大好きな模型の飛行機を買って来ると約束していたのです。包みを手渡されるとすぐに、弟はそれを開けました。彼が驚いたことに、中身はある人気のゲーム機だったのです。母もエドモンドに劣らず驚き慌てました。彼女が注文したものとは違っていただけです。彼女が店に電話をして苦情を言うと、すぐに店の人が家に模型の飛行機を持って来ました。その上、大変申し訳ないという気持ちを示そうと、弟にそのゲーム機もそのまま受け取って欲しいと申し出たのです。

設問解説

- 正解は 16 正解③ 17 正解④ 18 正解② 19 正解①



ストーリーの流れから、まず少年が誕生日プレゼントの模型の飛行機とケーキを思い描きながら母親の帰りを待つ③、次に予想したプレゼントとは違うゲーム機を見て彼が驚いている④、さらに母親が店に苦情の電話をかけている②が続くものとわかる。最後に、少年が模型の飛行機とお詫びとしてもらったゲーム機を手に喜んでいる①が来る。

したがって③→④→②→①が正解である。

主な語句・表現

- ◇ on ...'s way from ~ 「～から帰る途中で」
- ◇ to ...'s surprise 「…が驚いたことに」
- ◇ ask for ... 「…を求める [注文する]」
- ◇ in addition 「その上；さらに」
- ◇ hand 動 「…を手渡す」
- ◇ upset 形 「慌てて；狼狽して」
- ◇ complain 動 「苦情を言う」
- ◇ offer 動 「…を申し出る」

問2 20 正解④ 21 正解① 22 正解④ 23 正解⑤

放送内容

The following is a list of customers who applied for special coupons for free meals at a certain restaurant chain. A free lunch will be offered for 100 points. If you have gained 500 points, you can exchange them for a free dinner. Your remaining points can be used in the future at the rate of ten points for a hundred yen.

全訳

以下は、あるレストランチェーンで食事が無料になる特別クーポンを申し込んだ顧客のリストです。100 ポイントで無料のランチが提供されます。500 ポイント貯めたら、無料のディナーとの交換が可能です。残りのポイントは今後、10 ポイントにつき 100 円として使うことができます。

- ① 20 ポイント ② 30 ポイント ③ 40 ポイント
④ 50 ポイント ⑤ 100 ポイント

名前	合計ポイント	ギフト	ポイント残高
田中 朝子	150	ランチ	20
近藤 太郎	520	ディナー	21
佐藤 緑	750	ディナー+ランチ 2 回	22
谷 博	1000	ディナー 2 回	0
鈴木 比呂子	1100	ディナー 2 回	23
渡辺 雄二	2000	ディナー 3 回	500

設問解説

正解は 20 正解④ 21 正解① 22 正解④ 23 正解⑤

- 20 合計 150 ポイントからランチ 1 回分の 100 ポイントを引いた 50 ポイント が残高である。よって正解は④。
- 21 合計 520 ポイントからディナー 1 回分の 500 ポイントを引いた 20 ポイント が残高である。よって正解は①。
- 22 合計 750 ポイントからディナー 1 回分 500 ポイントとランチ 2 回分 200 ポイントを引いた 50 ポイント が残高である。よって正解は④。
- 23 合計 1100 ポイントからディナー 2 回分の 1000 ポイントを引いた 100 ポイント が残高である。よって正解は⑤。

主な語句・表現

- ◇ apply for ... 「…に申し込む」 ◇ remaining 図「残りの」
◇ in the future 「今後 [これから先] (は：に)」
◇ at the rate of ... 「…の割合で」

出題のねらい

出典

放送内容

全訳

B 英文を聞いて、与えられた条件に最も合うものを選ぶ問題です。

Original Material

問 1 24 正解 ③

- 1 : If you are interested in the publishing industry, you should join North Publishing's program. We've produced a lot of best-selling novels up to now. Through our two-week program, you can experience various jobs and the whole process of publication.
- 2 : South Hotel Chain is looking for ambitious students to join our program. We have hotels all over Asia and Europe. You'll have the chance to communicate and cooperate with students from different countries. You will get a broader view after your three-week internship.
- 3 : You should join the program of East Broadcasting. We're moving into international broadcasting and students from overseas are welcome! You can decide the length of your internship: from 10 to 20 days. We offer you the chance to try more than one type of job involved in broadcasting.
- 4 : Why don't you experience the pleasure of making goods with your own hands? West Manufacturing's intern program will give you a general understanding of how our products are made. You will be assigned to one specific line through the two-week internship.

- 1 : もし出版業界に関心をお持ちなら、ノース出版のプログラムへの参加をお勧めします。当社はこれまでに多くのベストセラー小説を出版してきました。私たちの2週間のプログラムを通して、皆さんは出版のさまざまな作業と全工程を体験できます。
- 2 : サウスホテルチェーンは、当社のプログラムに参加する意欲ある学生を探しています。私たちはアジアとヨーロッパ全域にホテルを有しております。皆さんはさまざまな国々の学生たちと交流し協力し合う機会を得られるでしょう。3週間のインターンの後には、皆さんの視野は広がっていることでしょう。
- 3 : 皆さんにはイースト放送のプログラムに参加するようお勧めします。私たちは国際放送に移行しようとしており、海外からの学生を歓迎いたします！ インターンの期間は10日から20日の間で、ご自身で決めることができます。放送に関わる複数のタイプの仕事を試す機会を皆さんに提供いたします。
- 4 : ご自身の手で物を作る喜びを体験なさいませんか？ ウェスト工業のインターンプログラムでは、当社の製品がどのように作られるのかの概要について理解が得られます。皆さんは2週間のインターン期間を通して、特定の1つの生産ラインに割り当てられることになります。

	複数の業務の体験	他国のインターン学生	インターンの期間
① ノース出版			
② サウスホテルチェーン			
③ イースト放送			
④ ウェスト工業			

- ① ノース出版
- ② サウスホテルチェーン
- ③ イースト放送
- ④ ウェスト工業

設問解説

正解は③。

選択を希望するインターン先の条件は、A.「異なる複数の業務を体験できる」、B.「他国からインターンに参加している学生と交流できる」、C.「インターンの期間は2週間以内である」の3つである。

イースト放送では、「放送に関わる複数のタイプの仕事を試す機会」があるためAも、「海外からの学生を歓迎」するので複数の国からの学生インターンを期待できるためBも満たされる。さらに、インターンの期間については「10日から20日の間で、ご自身で決めることができる」と言われていることから2週間以内にすることも可能なので、Cも満たされる。したがって③が正解である。

他の選択肢のうち①では、AとCは満たされるが、他国の学生と交流できる可能性につながる言及はないので、Bが満たされているとは言えない。②では、Bは満たされているが、Aに関連する情報はないし、「3週間のインターン」とあるから、Cは満たされていない。④では、Cは満たしているが、「特定の1つの生産ラインに割り当てられる」のでAは明らかに満たされず、またBに関する判断材料が欠けている。

主な語句・表現

- ◇ publishing industry 「出版業」
- ◇ publication 図「出版」
- ◇ view 図「視野；考え方」
- ◇ involved in ... 「…に関わる」
- ◇ Why don't you - ? 「-してはどうですか」
- ◇ general 図「一般的な」
- ◇ multiple 図「複数の」
- ◇ up to now 「今[これ]まで」
- ◇ cooperate 動「協力する」
- ◇ length 図「長さ」
- ◇ assign O to ... 「Oを…に割り当てる」

第5問

解答

- 問1-(a) ③ (4点)
 (b)

26

 ①

27

 ①

28

 ② (全部正解で4点)

29

 ③

30

 ③

31

 ④ (全部正解で4点)
 (c) ① (4点)
 問2-④ (4点)

出題のねらい

長めの英文を聞いて、その内容に関する質問に答える問題です。概要や要点をとらえる力や、聞き取った情報と図表から読み取れる情報を組み合わせて判断する力を問う問題です。

出典

Original Material

放送内容

Today, tablets are a big industry in the United States. According to a survey, the percentage of adult tablet owners has grown from 8% in 2011 to 53% in 2019. Surprisingly, 81% of children aged eight to seventeen and 42% of children under eight own a tablet in the U.S. today. Along with the prevalence of tablets, more schools are adopting digital textbooks instead of print textbooks. Some experts are worried about this trend while others support this change.

The benefit of digital textbooks most frequently mentioned is that hundreds of textbooks can be stored on one tablet. Therefore, students don't need to carry heavy books or to worry about where to store them. The second benefit of digital textbooks is that they can be updated to get new information. This can be an advantage especially when studying subjects like biology or computer science, which are constantly changing.

On the other hand, opponents of digital textbooks point out their possible bad effects on students' health. In addition to headaches and dry eyes, long-time tablet users are more likely to suffer neck and shoulder pains. Moreover, they say students may not focus on the textbook since tablets can easily be used for other applications, games and websites. They are worried that the use of tablets in class will help to create a generation with short attention spans.

全訳

今日、タブレットは米国における一大産業となっている。ある調査によれば、タブレットを所有する成人の割合は2011年の8%から2019年の53%へと増加している。驚くことに、米国では今日、8歳から17歳までの子どもたちの81%、そして8歳未満の子どもたちの42%がタブレットを所有しているのである。タブレットの普及に伴って、印刷された教科書に代えてデジタル教科書を採用する学校も増えている。専門家の中には、この傾向に懸念を抱く者もいる一方、この変化を支持する者もいる。

デジタル教科書の利点として最もよく言及されるのが、何百冊もの教科書を1つのタブレットに収めることができる、ということである。それゆえ、重い本を運ぶこともそれらをどこに収納すべきか心配することも、生徒には必要ないというわけである。デジタル教科書の第二の利点は、更新して新しい情報を入手できることである。これは特に、絶えず変化している生物やコンピュータ・サイエンスなどのような科目を勉強するにあたっては、強みとなり得る。

他方、デジタル教科書に反対する人たちは、生徒たちの健康に悪影響を与える可能性を指摘する。長時間タブレットを使う人の方が、頭痛やドライアイに加え首や肩の痛みに苦しむ傾向が強い。さらに、タブレットは他のアプリケーションやゲーム、ウェブサイトの閲覧に

も簡単に使えるために、生徒たちが教科書に集中できない可能性がある、と彼らは言う。教室でのタブレットの使用が集中力の長続きしない世代の誕生を助長することを、彼らは懸念しているのである。

ワークシート

○米国におけるタブレットの普及

成人のタブレット 所有者の割合	2011 年 : %	=	変化 25
	2019 年 : %		

○デジタル教科書の長所と短所

	影響 ① プラス ② マイナス	理由 ③ 容易 ④ 困難
携帯性	26	運ぶことが 29
情報	27	更新することが 30
健康問題	マイナス	問題を起こす可能性がある
生徒の集中度	28	教科書に集中することが 31

設問解説

問 1 (a) および(b)はワークシートの空欄を補う問題である。ワークシートの各項目の意味を考え、講義を聞きながらその内容と一致するように空欄に必要な情報を補っていく。

問 1 (a)

25

 正解 ③

- ① 34%の増加 ② 34%の減少 ③ 45%の増加 ④ 45%の減少
⑤ 73%の増加 ⑥ 73%の減少

正解は ③。

第 1 段落第 2 文 (According to a ...) で、「タブレットを所有する成人の割合は 2011 年の 8 % から 2019 年の 53 % へと増加している」という調査結果が紹介されているので、③ が正解である。

問 1 (b)

26

 正解 ①

27

 正解 ①

28

 正解 ②

29

 正解 ③

30

 正解 ③

31

 正解 ④

- ① プラス ② マイナス ③ 容易 ④ 困難

ワークシートは、4 つの観点からデジタル教科書の長所・短所およびその理由をまとめたものである。

26

 と

29

 は「携帯性」という観点からの評価とその理由であり、第 2 段落第 2 文

(Therefore, students don't ...) で、「重い本を運ぶことも…、生徒には必要ない」と言われているので、正解は 26 が ①、29 が「〈運ぶことが〉容易」という意味になる ③ である。

27 と 30 は「情報」という観点からの評価とその理由であり、第 2 段落第 3 文 (The second benefit ...) で、「デジタル教科書の第二の利点は、更新して新しい情報を入手できることである」と言われているので、正解は 27 が ①、30 が「〈更新することが〉容易」という意味になる ③ である。

28 と 31 は「生徒の集中度」という観点からの評価であり、第 3 段落第 3 文 (Moreover, they say ...) で、タブレットが容易に他の用途にも使用することによる「生徒たちが教科書に集中できない可能性」に言及されているので、正解は 28 が ②、31 が「〈教科書に集中することが〉困難」という意味になる ④ である。

問 1 (c) 32 正解 ①

- ① デジタル教科書は、理系の科目を学習する際に特に役に立つ可能性がある。
- ② デジタル教科書は、精神的な疾患を招く可能性がある。
- ③ 米国では、8 歳未満の子どもたちの方が大人よりもタブレットを所有している可能性が高い。
- ④ 米国では、8 歳から 17 歳までの全ての子どもの約半数はタブレットを持っていない。

正解は ①。

第 2 段落最終文 (This can be ...) で、デジタル教科書は「特に、絶えず変化している生物やコンピュータ・サイエンスなどのような科目を勉強するのにあたっては、強みとなり得る」と述べられているので、① が正解である。

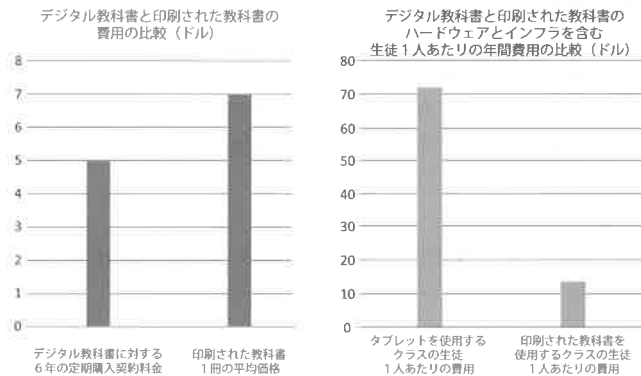
② のような内容は講義の中で話されていないため、誤り。③ は、第 1 段落第 2 文 (According to a ...)、第 3 文 (Surprisingly, 81% of ...) より、米国における近年のタブレット保有率は大人では 53%、8 歳未満の子どもでは 42% とわかるため、誤り。また ④ は、8 歳から 17 歳までの子どものタブレット保有率が約 50% である、と言い換えられるが、第 1 段落第 3 文 (Surprisingly, 81% of ...) より実際の保有率は 81% に達しているとわかるので、やはり誤り。

放送内容

One controversial point is which type of textbook is more economical. Proponents of digital textbooks say they cost less because a 6-year textbook subscription is cheaper than an average print textbook. Opponents mention the necessary costs of purchasing hardware and building new wi-fi infrastructures. Opinions differ since they consider the cost in different ways.

全訳

論議を呼んでいる 1 つの点は、いずれのタイプの教科書の方が経済的かということである。デジタル教科書を支持する人々は、6 年間の教科書の購読契約をする方が、平均的な印刷された教科書 1 冊よりも費用がかからないと言う。反対論者は、ハードウェアの購入費用や wi-fi を使うための新しいインフラの敷設費用などの必要なコストに言及する。両者のコストについての考え方が異なるから、彼らの意見も異なるのである。



問2 33 正解④

- ① デジタル教科書は何百冊分もの教科書を収められるので経済的である。
- ② デジタル教科書の支持者でも、ハードウェア装置にかかる高いコストは認めている。
- ③ 教育においては、コストを最優先に考えるべきではない。
- ④ デジタル教科書の方が安いかどうかは、コストをいかに分析するかによる。

設問解説

正解は④。

続きの講義で話し手は、「いずれのタイプの教科書の方が経済的か」が争点になっていると、また「両者(=デジタル教科書の支持者と反対者)のコストについての考え方が異なるから、彼らの意見も異なる」と述べている。2つのグラフはその「異なる見方」を具体的に示しており、このうちの一方では、デジタル教科書に対する6年の定期購入契約料金と印刷された教科書1冊の平均価格が比べられているが、これを参照してコストを考えれば、デジタル教科書にかかる費用の方が安いことになる。これに対し、ハードウェアとインフラを含む生徒1人あたりの年間費用が比べられているもう一方のグラフに基づいて考えれば、タブレットを使用するクラスの方が印刷された教科書を使用するクラスよりその費用は高くなる。以上のようにコストをどう分析するかによって、経済性についての見解が異なることがわかることから、④が正解となる。

①は、最初の講義の第2段落第1文(The benefit of ...)で触れられている「何百冊分もの教科書を1つのタブレットに収めることができる」というデジタル教科書の長所のみを取り上げて経済性の優劣を断じており、講義の続きや図の内容を一切考慮していないため、誤り。②および③のような内容は講義にも含まれていないし図からも読み取れないので、いずれも誤りである。

主な語句・表現

[講義]

- ◇ tablet 図「タブレット(型パソコン)」
- ◇ surprisingly 副「驚くべきことに」
- ◇ benefit 図「利点; 恩恵」
- ◇ mention 動「…に言及する」
- ◇ update 動「…を更新する」
- ◇ on the other hand 「その一方で」
- ◇ in addition to ... 「…に加えて」
- ◇ attention 図「集中(度); 注意(力)」

- ◇ survey 図「調査」
- ◇ prevalence 図「普及」
- ◇ frequently 副「頻繁に」
- ◇ store 動「…を収納する」
- ◇ advantage 図「利点; 強み」
- ◇ opponent 図「反対論者」
- ◇ suffer 動「…に苦しむ」
- ◇ span 図「期間; 範囲」

[講義 (続き)]

- ◇ controversial 図「論議を呼ぶような」 ◇ economical 図「経済的な」
- ◇ proponent 図「賛成論者」 ◇ subscription 図「定期購入契約 (料金)」
- ◇ hardware 図「ハードウェア；電子機器装置」
- ◇ infrastructure 図「インフラ；基幹設備」

[表と設問]

- ◇ portability 図「携帯性；携帯のし易さ」 ◇ gain 図「増加」
- ◇ loss 図「減少」
- ◇ before anything else 「他の何よりも；何はさておき」

第6問

解答

- A 問1－④ 問2－①
B 問1－② 問2－①

(各4点)
(各4点)

出題のねらい

出典

放送内容

全訳

A 身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、話者の発話の要点を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う問題です。

Original Material

W : Mike, you shouldn't walk on the escalator. Can't you see the sticker?

M : But look, Satomi! This side is empty. It's a waste of space.

W : Well, I think we should be allowed to stand on both sides.

M : Reserving one side for walkers is already established etiquette, isn't it?

W : It used to be. But more people are hoping to change it. There are people who need to stand on the right, for example — because of some physical problem.

M : Hmm. I've never thought of that.

W : Also, parents and small kids must stand side by side. Escalators should be for everyone.

M : But it's difficult to change our habits. People in a hurry can't help walking. We need to consider efficiency in transportation.

W : But experts say standing on both sides can be more efficient in many cases.

[設問解説のために、通し番号をふってあります]

- ①里美：マイク、エスカレーターで歩いちゃだめよ。ステッカーが見えないの？
- ②マイク：でもごらんよ、里美！ こっち側はガラ空きで、スペースの無駄だよ。
- ③里美：というより、私たちはどちら側にも立つことを認められるべきなのよ。
- ④マイク：片側を歩く人のために空けておくっていうのは、もう定着したエチケットじゃないの？
- ⑤里美：以前はね。でもそれを変えたいと思う人が増えているわ。何か身体的な問題があって、たとえば右側に立つ必要がある人たちもいるわ。
- ⑥マイク：いやあ。それは全く考えたことがなかったな。
- ⑦里美：それに、親は小さな子と並んで立つ必要があるし。エスカレーターは皆のものでなくちゃね。
- ⑧マイク：でも習慣を変えるのは難しいな。急いでいる人たちは歩かないわけにいかないし。輸送効率のことを考える必要があるよ。
- ⑨里美：でも、多くの場合では両側に立つ方が効率が上がる可能性もあるって専門家は言っているのよ。

問1 34 正解④

(問い) マイクの中心となる主張は何か。

- ① エスカレーターは、身体的な問題を持つ人々にとってより安全である。
- ② エスカレーターの利用者には、効率と安全性のいずれも保証されるべきである。

設問解説

- ③ エスカレーターの利用者には、安全性よりも効率の方が重要である。
 ④ 人々は、歩きたい人々のためにエスカレーターの片側を空けておくことに慣れている。

正解は④。

マイクは④で、「片側を歩く人のために空けておくっていうのは、もう定着したエチケットじゃないの?」と、また⑧でも「習慣を変えるのは難しいな」と言っており、人々はエスカレーターの片側空けに既に慣れていて、この習慣を変更することには賛成し難い、と考えていることがわかるので、④が正解。

「安全性」についてはそもそも、里美の話を聞くまでマイクは考えていなかったことが窺えるので、①、②、③はいずれも誤り。

問2 35 正解①

(問い) 里美の中心となる主張は何か。

- ① 人々はエスカレーターの両側に立つべきである。
 ② エスカレーターの両側に立つことは間違いなく非効率的である。
 ③ エスカレーターで歩くことは非常に危険である。
 ④ 私たちは障害のある人々に対してもっと配慮をするべきである。

正解は①。

里美は、③で「私たちはどちら側にも立つことを認められるべき」と強く主張しており、⑤、⑦、⑨でその根拠を述べているので、正解は①である。

②、③のような発言はなされていないため、誤り。⑤で里美は身体的な問題のある人への配慮を口にしているが、それはエスカレーターの両側に立つことが推奨される根拠の1つとして述べただけで、「障害のある人に対する態度一般」を問題にしているわけではないので、④も誤りである。

主な語句・表現

- | | |
|---|---------------------------|
| ◇ empty 図「空の」 | ◇ waste 図「無駄使い；浪費」 |
| ◇ reserve 動「…をとっておく」 | |
| ◇ established 図「確立された；(広く) 定着した」 | |
| ◇ physical 図「身体的な」 | ◇ in a hurry 「急いで」 |
| ◇ can't help -ing 「-せずにはいられない；-しないわけにはいかない」 | |
| ◇ efficiency 図「効率」 | ◇ transportation 図「輸送；交通」 |

[選択肢]

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ◇ ensure 動「…を保証する」 | ◇ inefficient 図「非効率的な」 |
| ◇ considerate 図「思慮のある」 | |

出題のねらい

出典

放送内容

B 身近な話題や馴染みのある社会的な話題に関する会話や議論を聞き、それぞれの話者の立場を判断し、意見を支持する図表を選ぶことを通じて、必要な情報を把握する力や、それらの情報を統合して要点を整理、判断する力を問う問題です。

Original Material

Moderator : Thank you, Prof. Tanaka. You talked about the connection between the increasing number of escalator accidents and walking on escalators.

Prof. Tanaka : Exactly. We should pay more attention to safety. Also, I'd like to remind you that walking on one side doesn't lead to more efficiency in transportation.

Moderator : Now it's the question and answer session. Does anyone have a question?

Philip : Yes, I'm Philip from Surrey. I think it's a good idea to separate people in a rush from those who are not. That's why it's done this way in many parts of the world.

Prof. Tanaka : I can understand many of you feel impatient during the rush hour! But experiments have proved in many cases that this method can transport fewer passengers in all.

Philip : But my experience tells me otherwise.

Prof. Tanaka : Of course, it depends on conditions. But by reserving one side for walkers, we often waste the opportunity to carry more people.

Moderator : Any more questions? Yes, please.

Ashley : I'm Ashley. I was impressed by your talk, Professor. But aren't there any alternatives to a no-walking policy?

Moderator : Do you have any suggestions, Ashley?

Ashley : Yes. I don't think a total ban on walking is practical. Instead, if there's more than one escalator at a station, they should let people walk on one of them. Walking should be banned on the others.

Moderator : An alternative ... Professor?

Prof. Tanaka : Yes. It might work in a big station that has three or four escalators. But if there is only one or perhaps two, I recommend no walking at all.

Moderator : I see. Are there any alternative solutions to this problem?

全訳

①司会者 : ありがとうございます、田中教授。お話によると、エスカレーター事故の件数の増加とエスカレーターで歩くことには関係があるということでした。

②田中教授 : その通りです。私たちはもっと安全性に注意を払わなければなりません。それに、片側を歩くことが輸送の効率化につながるわけではないことにも気づいていただきたいのです。

③司会者 : では、質疑応答の時間です。質問のある方はいらっしゃいますか？

④フィリップ : はい。サリーから来たフィリップと申します。私は急いでいる人とそうでない人を分けるのは良いように思います。だからこそ世界の多くの地域でそのようになっているわけです。

⑤田中教授 : ラッシュアワーの間、多くの皆さんがいら立たれるのはよくわかります。でも多くの場合、この方法では輸送可能な乗客の合計の人数は減ることが実験で証明されているんです。

⑥フィリップ : でも私の経験からするとそうではないですね。

- ⑦田中教授：もちろん条件にもよりますが、片側を歩行者用に空けておくことで、運べる人数を増やす機会をみすみす逃している場合が多いのです。
- ⑧司会者：他にご質問はありませんか？ はい、どうぞ。
- ⑨アシュレイ：アシュレイと申します。お話に感銘を受けました、教授。でも歩行禁止に変わる選択肢は何もないのでしょうか？
- ⑩司会者：何かご提案があるでしょうか、アシュレイ。
- ⑪アシュレイ：はい。私は歩行の全面禁止は現実的ではないと思います。その代わりに、もし1つの駅に複数のエスカレーターがあるなら、そのうちの1台では歩かせてあげれば良いでしょう。他のエスカレーターでの歩行は禁止にすれば良いのです。
- ⑫司会者：代替案が出ましたが、教授？
- ⑬田中教授：ええ、3台、4台とエスカレーターのある大きな駅ならそれは有効かもしれません。でも1台、あるいは2台しかないなら、全面的な歩行禁止をお勧めます。
- ⑭司会者：わかりました。この問題に対して何か別の解決策はあるのでしょうか？

問1 36 正解②

- | | |
|---------------|-------------|
| ① アシュレイ | ② フィリップ |
| ③ アシュレイとフィリップ | ④ アシュレイと司会者 |
| ⑤ フィリップと田中教授 | ⑥ 司会者と田中教授 |

設問解説

正解は②。

フィリップは④で、「急いでいる人とそうでない人を分けるのは良い」と言っており、田中教授が、片側歩行が輸送効率の点で劣るという実験結果に言及した後も、⑥で「私の経験からするとそうではない」と述べ、片側歩行推奨の立場に終始している。

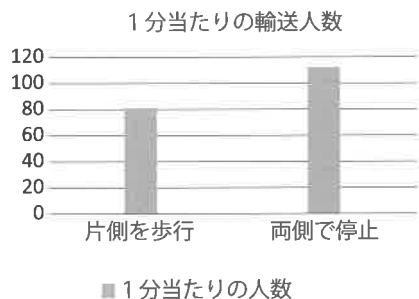
アシュレイは⑪で、「歩行の全面禁止は現実的ではない」と言っており、代替案として、複数のエスカレーターがある駅では1台に限って歩行可能とするよう提唱しているが、その1台が「片側は立ち止まって乗る人用、もう片側は歩行者用」というスタイルなのか「両側とも歩行可能」というスタイルなのかは不明であり、前者の「片側歩行」スタイルを推奨している、とは言えない。

田中教授がエスカレーターの片側歩行に反対の立場であることは、その各発言から明らかである。

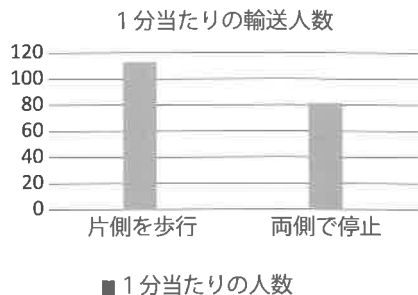
司会者は一貫して自分の意見は述べていない。

以上より「片側歩行を推奨」する立場にあるのはフィリップだけであり、②が正解となる。

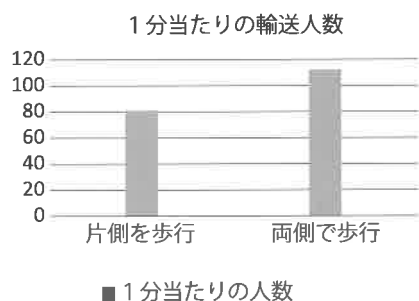
①



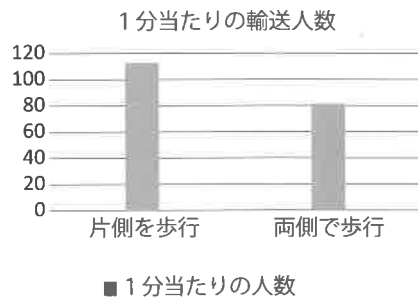
②



③



④



設問解説

正解は①。

田中教授は、⑤では「多くの場合、この方法（＝片側歩行）では輸送可能な乗客の合計の人数は減ることが実験で証明されている」と、⑦では「片側を歩行者用に空けておくことで、運べる人数を増やす機会をみすみす逃している場合が多い」と述べているので、教授の意見を支持する図としては、エスカレーターの輸送人数が「片側歩行を行った場合」より「両側に人が立つ場合」が上回ることを示す①が正解となる。

主な語句・表現

- ◇ connection 動「つながり；関係」
- ◇ increasing number of ... 「数が増加している…」
- ◇ exactly 「全くその通り」
- ◇ remind O that ... 「Oに…ということを気づかせる〔想起させる〕」
- ◇ in a rush 「大急ぎで」
- ◇ impatient 図「いらいらする」
- ◇ transport 動「…を輸送する」
- ◇ in all 「全部〔合計〕で」
- ◇ otherwise 副「別な風に；そうでなく」
- ◇ depend on ... 「…次第である；…による」
- ◇ alternative 図「代（替）案；代わりの方策」
- ◇ practical 図「現実的な」
- ◇ ban 動「…を禁止する」

